

# 広報みくに

No.446

平成22年8月  
2010.

8



## ◆ 今月のおもな内容 ◆

大切な人の命を救うために……………	2
義経まつり……………	5
まちのわだい……………	8
笑顔のひろば……………	10
保健だより……………	12
くらしの情報……………	13
生涯学習つうしん……………	16

## 楽しんだ 国見夢まつり

町商工会主催による恒例の国見夢まつりが、観月台文化センター前広場で今年も盛大に行われ、多くの人で賑わいました。

会場では、魚つかみ大会や盆踊りなどが行われ、子どもから大人まで、猛暑が続いた夏のひとときを楽しみました。

# 大切な人の命を救うために

現在、119番通報をしてから、救急車が到着するまでに平均7分かかります。救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人の迅速な救命処置が、救命率の向上につながるとされています。大切な人の命を救うために、9月9日の「救急の日」を前に、救命処置の大切さに迫りました。

## AEDによる救命処置

けがで苦しむ人や倒れている人を見かけた場合、皆さんどうしますか。たいていは、あわててしまうのではないのでしょうか。心臓や呼吸が止まってしまい、病状が非常に重い状態のときに、行う手当のこの救命処置といえます。

「倒れている人を見かけたら、」  
①119番通報  
②AEDの手配  
③心肺蘇生法を行う  
この3つが大切」と話すのが、救急救命士の岡崎敏行さん。

## 救急救命士に聞く

「倒れている人を見かけたら、」  
①119番通報  
②AEDの手配  
③心肺蘇生法を行う  
この3つが大切」と話すのが、救急救命士の岡崎敏行さん。



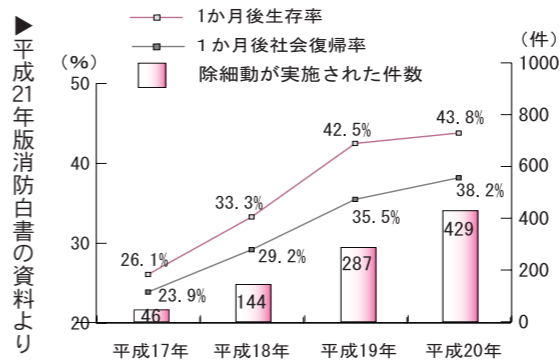
### 一步踏み出す 勇気をもってほしい

伊達地方消防組合  
中央消防署西分署 副分署長  
救急救命士 岡崎 敏行 さん

Dの数をもっと増やし、多くの人に設置してある場所を知ってもらいたい。そして、緊急時には使ってもらいたい」と岡崎さんはAEDによる除細動の大切さを強調していました。また、救命講習の受講生が増えれば、AEDを使える人も増えます。

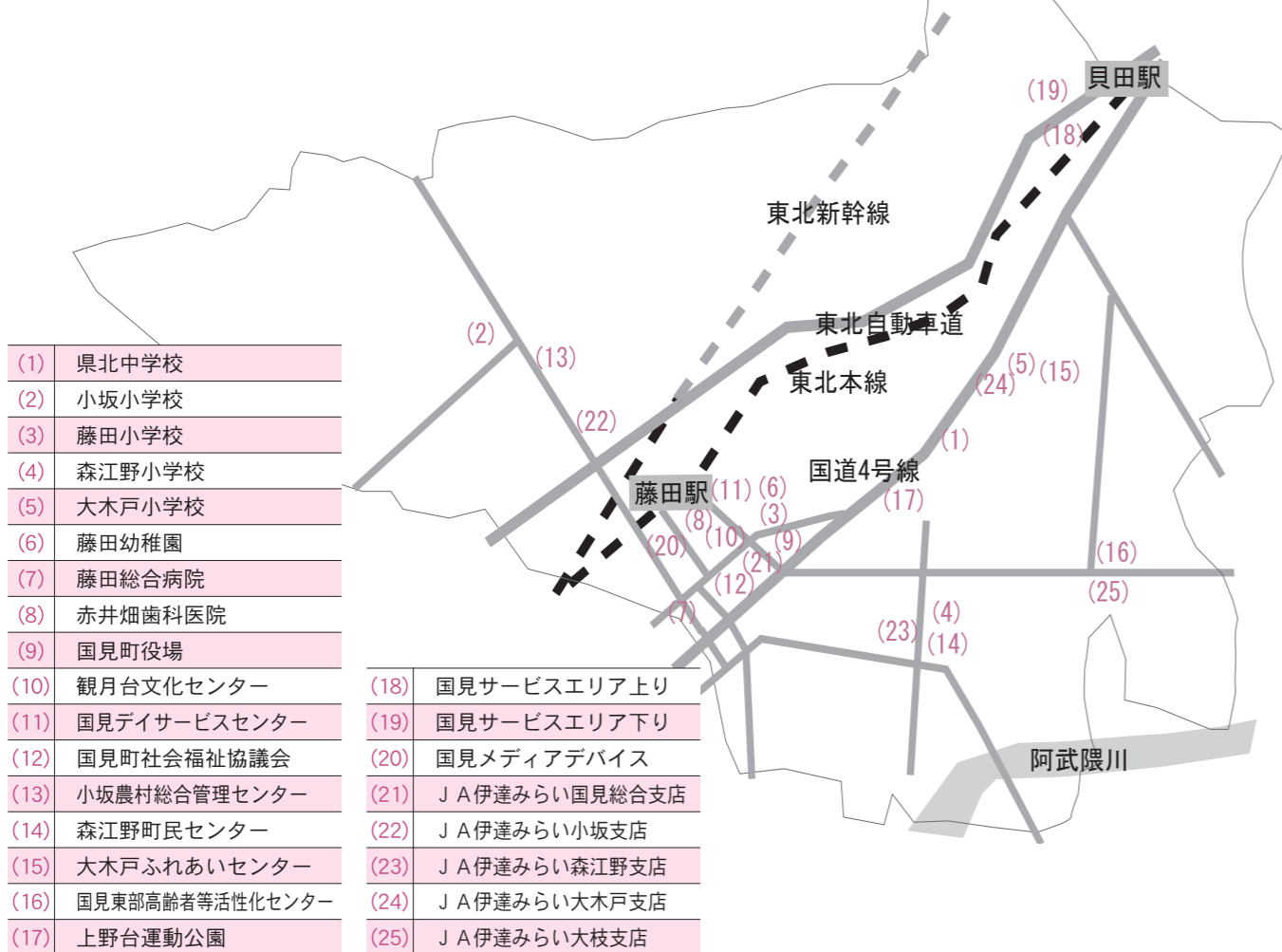
## 一般の人でも除細動ができます

平成16年7月から、一般の方でもAEDを使用できることになりました。AEDは、公共施設をはじめ、人が多く集まる場所に設置されるようになり、今年6月15日現在、国見町内では25箇所に設置されています。次のグラフは、一般の方が除細動を行った件数と生存率・社会復帰率を示しています。平成20年の例をとると、一般の人が除細動を行った場合、1ヶ月後の生存率は、43・8パーセント、1ヶ月後の社会復帰率は、



38・2パーセントとなっています。一般の方が除細動を行う件数が増えると、生存率・社会復帰率ともに年々増加していることが読み取れます。

## 国見町 AEDは25箇所にあります



## 救急の日

「きゅう(9)きゅう(9)」の語呂合わせから、厚生省(厚生労働省)と消防庁が昭和57年に制定した記念日。9月9日には、救急救務や救急医療について理解と認識を深めてもらうために、各地で救急に関するさまざまな催しが開催される。

## AED

(自動体外式除細動器) 電気ショックを行うための機器であり、コンピューターによって自動的に心室細動かどうかを調べ、必要かどうかを決定し、音声で電気ショックを指示してくれる機器  
※1歳未満の乳児には、使用できません。



**私たちも救命講習会を受講しました**

国見町体育協会主催による救命講習会が7月10日、観月台文化センターで開催されました。体育協会加盟の各団体より30名が参加しました。参加者は、真剣な表情で心肺蘇生法などの実技講習に取り組んでいました。参加者を代表して2名の方に感想を聞きました。

◆全く分からないよりは、一度でも受講してみると良いと思いました。

ソフトテニスで、子どもたちを指導している渡辺美成さん。自分も運動をしているので、いつかは、救命講習を受けようと思っていました。

今回、受講してみても、多分なりとも手順がわかったような気がしました。救急



渡辺 美成さん

車が来る前に、救命処置を行えば、人を助けることができると思います。

救命処置は、実際にやってみないと覚えることができないものです。今後は、受講した救命処置を忘れないように意識をもち続けたいです。

◆勇気をもって救命処置をやってみたいです。家庭バレーボールに取り組んでいる赤坂三枝さんは、今回、自分の意思で救命講習を受講しました。



赤坂 三枝さん

講習のとき、ほかの人がやっている姿を見ると、自分でもできそうな気がしましたが、自分の番になると手順が違ったりして難しいと思いました。講習を受けたときは、救命処置の手順を覚えていますが、実際に何もしないと

忘れてしまうと思います。忘れる前にもう一度受講して身に付けていきたいです。

**救命処置の手順を身につけよう**

これまで、救命処置の大切さを取り上げてきました。「救命処置の大切さは、分かるけど、実際にその場に対応できるか不安である」というのが本音でないでしょうか。

救命処置に対する不安を取り除くために、救命講習の受講をおすすめします。救命講習では、心肺蘇生法やAEDの使用法について説明と実技指導を受けることができます。

救命講習は、一般の方を対象にも開催しています。希望する場合は、消防署西分署(☎582-3190)に問い合わせをしてください。

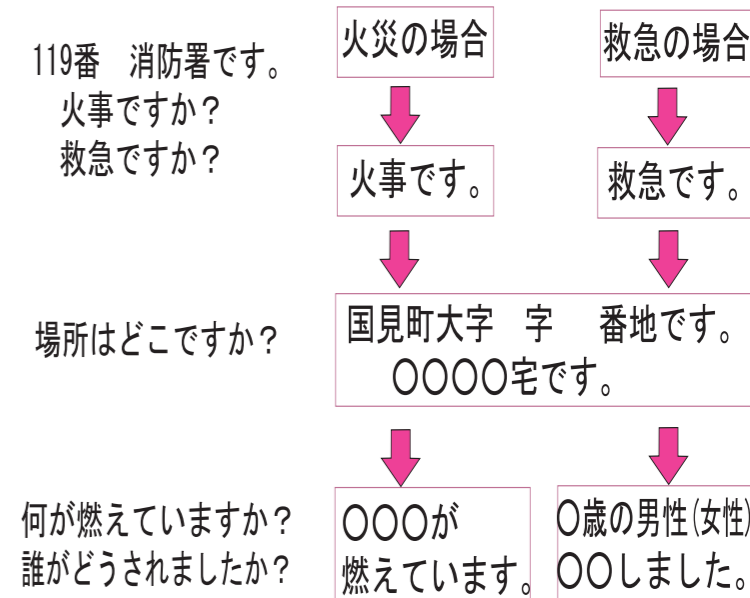
救急車が到着するまで平均7分。適切な救命処置が大切な人の命を救うことにつながります。

**心肺蘇生法**

- ①意識の確認  
呼吸があるかの確認
- ②気道の確保  
あおむけの状態に寝かせ、頭部を後方に押し曲げ、あごを持ち上げるようにする。
- ③人工呼吸と心臓マッサージ  
人工呼吸2回と胸骨圧迫30回の心臓マッサージを繰り返す。(胸骨圧迫は、1分間に100回の速さで強く行う。)



**119番通報  
通報は、あわてず 早く 正確に**



今年は、  
午前11時から武者行列  
を行います



く に み の 日  
9月23日

**義経まつり**

今年で15回となる「国見町義経まつり」が9月23日(木)「くにみの日」に開催されます。今年、15回を記念して、行列の規模が昨年より大きくなります。鎧兜を身にまとった武者たちが、町内を練り歩く姿を、ぜひご覧ください。

- 会場 観月台文化センター
- 開会式 10:00～
- 出陣式 10:15～
- 武者行列 11:00～
- 帰陣式 12:15～

《午前10時より観月台文化センターでイベント広場を開催》  
※昨年まで藤田小学校において実施していた「相馬野馬追神旗争奪戦」は、実施しません。

**協賛金ご協力をお願い**

町民みんなの手作りのイベントとするため、昨年同様広く町民皆様の参加と運営資金のご協賛をお願いすることといたしました。何卒趣旨ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

『義経まつり』事業費(概算)	730万円
財源内訳	
・まちづくり推進協議会助成金(町補助金)	430万円
・ふくしま拠点まちづくり協議会交付金	50万円
・町内各世帯	150万円
・町内各事業所	50万円
・商工会、JA伊達みらい	30万円
・その他	20万円
目 標	各世帯 1口500円、1口以上各事業所 1口5,000円、1口以上

**義経まつり  
行列参加者大募集！！**

義経まつり武者行列に出演していただける方を募集します。ふるってご応募ください。

●募集人員・応募資格

武将役	11名	高校生以上
弁慶役	1名	町内在住又は町に関係する方(出身者、在勤者など)
姫役	3名	
側女りく	1名	
甲冑武者	制限なし	高校生以上の自前の衣装を用意できる方
女武者	6名	高校生以上の
護衛武者	6名	どなたでも応募できます
甲冑隊	20名程度	

※武将役のうち5人が騎乗します。

●選考方法

選考及び配役は実行委員会で行い、結果は当選者へ通知いたします。

●応募方法

ご希望の方は郵便またはFAX、Eメールにて住所、氏名、年齢、電話番号を記載のうえ、実行委員会事務局(国見町企画情報課)までご応募ください。

●募集期間…8月31日(火)必着

□問い合わせ・応募先

義経まつり実行委員会事務局(国見町企画情報課)  
☎969-1792  
伊達郡国見町大字藤田字一丁田二2-1  
☎024-585-2927 FAX 024-585-2181  
✉kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

## 映画「アブラクサスの祭」

### 10/9～一般上映開始

国見町でロケが行われた映画「アブラクサスの祭」が、観月台文化センターホールにおいて、次の日程により上映されることとなりました。見慣れた町内の光景が、映画のシーンの中から現れてきます。割引となる前売入場券も購入できますので、この機会にご覧ください。

上映日程 (時間は上映開始時刻)	上映日	時間
	10月9日(土)	19:00～
	10月10日(日)	10:00～、12:30～
	10月11日(祝)	10:00～、12:30～ 15:00～
	10月23日(土)	12:30～、15:00～ 19:00～
	10月24日(日)	12:30～、15:00～
	10月30日(土)	12:30～、15:00～
	11月20日(土)	15:00～、19:00～
	12月4日(土)	15:00～、19:00～
	12月5日(日)	10:00～、12:30～ 15:00～

上映場所 観月台文化センターホール  
前売入場券 1枚 1,100円  
観月台文化センター窓口にて  
10月8日まで販売  
(当日券 一般1,800円 学生1,500円)



入浴施設は、3階の展望風呂として岩風呂、ひのき風呂の2つがあり、それぞれサウナ室を備えております。浴槽等の老朽化から全面的な改修が必要となったことや運営経費がかさむことから存続について検討されました。その結果、これ以上存続は困難として、9

《さよなら入浴施設》  
**町民無料開放**  
期日 9月28日(火)、  
29日(水)、30日(木)  
時間 午前10時～午後4時まで  
午後1時に男女入替あり  
対象 国見町民  
※入浴者多数の場合は、入場制限をすることがあります。  
※最終入浴は、午後3時30分といたします。

9月28日～30日の最後の3日間については、町民無料開放をいたします。  
月末をもって廃止することとなりました。皆様のご理解をお願いいたします。  
今後、3階スペースの活用について検討が進められることとなります。

## 観月台文化センター 入浴施設

### 9月末で廃止へ

観月台文化センター3階にある入浴施設については、今年9月30日をもって供用を停止いたします(広報6月号関連)。これまでご利用いただきありがとうございました。



地区	開催日	時間	場所	対象者数
藤田	9月11日	午前10時	観月台文化センターホール	751人
小坂		午前9時30分	小坂小学校体育館	230人
森江野		午前10時	森江野町民センター 体育館	326人
大木戸		午前9時30分	大木戸小学校体育館	258人
大枝		午前10時	国見東部高齢者等活性化センター 体育館	146人

(対象者は、8月2日現在)

本年度の敬老会は、9月11日に町内5地区で開催されます。それぞれの地区の特性を活かし、身近な地域の方々のご協力により行われますので、お気軽にお越しください。  
なお、開催日程は次のとおりです。  
◆問い合わせ 保健福祉課長寿介護係  
☎585-2125

## お気軽にお越しください 敬老会

## 交通事故に気をつけよう!

### —夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動—

7月16日から25日までの10日間、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が行われました。「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本として、町交通対策協議会では、街頭啓発活動や暑中見舞いはがきによる交通安全一声運動などを行い、交通安全を呼びかけました。  
なお、運動期間中、国見町内での交通事故は1件も発生しませんでした。

## 福島こどものみらい映画祭

### 9/25(土) 観月台文化センターで開催

未来を担う「子ども」に受継いでいける価値ある社会をつくるために、映画を通じて現代を見つめる機会を創出することを目的に、「福島こどものみらい映画祭」が開催されます。そのシンポイイベントが9月25日観月台文化センターを会場に開催されます。

#### 映画「アブラクサスの祭」の特別上映 10:00～



シンポジウム 14:00～  
「こどものみらいフォーラム  
～生きる力はどこから生まれるのか～」  
パネリスト/加藤直輝監督、玄侑宗久さん、佐藤由紀子さん

監督・出演者による舞台あいさつ  
原作者・玄侑宗久さん 加藤直輝監督、スネオヘアーさん、ともさかりえさん、小林薫さんが登壇する予定です。

シンポイイベントは映画「アブラクサスの祭」の特別上映会とシンポジウムからなり、会場の観月台文化センターホールへの入場には入場券が必要となります。

入場券 2,000円 (全席自由)

時間 9:45～15:00

入場券取扱所 観月台文化センターほか  
主催:福島こどものみらい映画祭実行委員会  
共催:福島県・国見町・県男女共生センター



### 交通安全のための「滑り止め舗装」

坂道の交通安全対策として、急な坂道には、「滑り止め舗装」を行っています。

「滑り止め舗装」は、通常の舗装道路に比べ、滑りにくくなっています。また、急な坂道やカーブになっていることがわかり、運転者の注意を喚起してくれています。このような場所では、安全のために減速して通行するよう心がけましょう。



## 全国大会に出場しました

### 卓球 小池兄妹

森江野小4年の小池龍成君と2年の和妃さんの兄弟は、7月23日から神戸市で開かれた全日本卓球選手権大会に出場しました。

二人は、シングルスに出場し、全国の強敵を相手に戦いました。

二人とも上位入賞には届きませんでした。近い将来大きな舞台で活躍することが期待されます。



### 剣道 佑武館の小学生

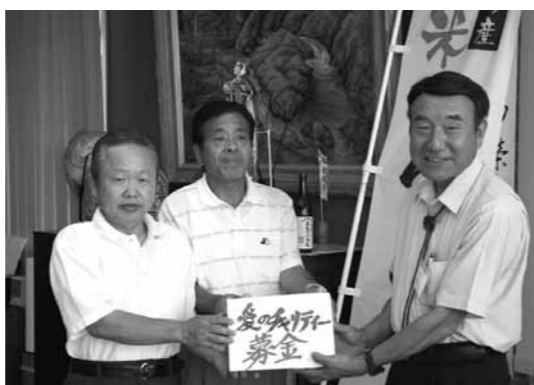
佑武館道場の小学生7人が、7月27日に東京の日本武道館で開かれた全日本少年剣道錬成大会に出場しました。

大会前日には、他県の選手と練習試合を行い士気を高めて本番にのぞみました。

結果は、一回戦で惜しくも敗退しましたが、持っている力を十分に発揮することができました。



## 町のために 愛のチャリティー



桜カラオケ愛好会（赤坂正勝会長）は、チャリティー金51,923円を町に寄付しました。

チャリティー金は、7月18日に観月台文化センターで開催した第5回桜歌謡祭で、会場を訪れた人から募りました。

「愛のチャリティー募金」を受けた佐藤町長は、「町政発展のために有効に活用させていただきます」と感謝の気持ちを伝えました。この日は、主宰の川見金吉さんが同行しました。

## 犯罪や非行のない明るい社会を



伊達地区保護司会国見支部に所属する保護司や更生保護女性会のメンバーが7月20日、藤田駅を利用する通勤・通学者の皆さんに「社会を明るくする運動」への理解と協力を求め啓発活動を行いました。法務省が主唱して毎年7月を強調月間として行われる「社会を明るくする運動」は、思いやりの心で罪を起した人や非行のある少年を励まし、犯罪や非行のない明るい地域社会をみんな力であわせて築こうとする運動です。

# まちの わだい

## 優良女性防火クラブ表彰



小坂地区女性防火クラブ（関口祐子会長）は7月30日、福島県女性防火クラブ連絡協議会総会において、優良女性防火クラブの表彰を受けました。

小坂地区女性防火クラブは、日頃から地元消防団と連携して火災予防活動を行うなど、県内の女性防火クラブの活動の模範となることが認められ、表彰されました。町内には、5つの地区それぞれに女性防火クラブがあり、火災予防活動に取り組んでいます。

## 人のまねをしないで描こう



石原晃雲先生は7月24日、高城の安養寺で子どもたちに写生の指導を行いました。

参加した子どもたちは、境内のあちこちで思い思いの構図で絵を描きました。

子どもたちが絵を描き上げると、石原先生は、一枚ずつ丁寧に講評を述べました。その中で石原先生は、「人のまねをしないで描くことが大切。みんな人のまねをしないで描いたからよくできました」と子どもたちをほめていました。

## 5年連続個人県民税優良町村に



個人県民税優良町村に対する知事感謝状の贈呈が7月23日、国見町役場において行われました。

この日は、斎藤茂憲福島県北地方振興局県税部長から佐藤町長に感謝状が贈呈されました。

知事感謝状は、県税の納税について功績のあった個人や団体に対して贈られるものです。国見町は、個人県民税の徴収率が98・38パーセントと県全体でも上位にあり、5年連続知事感謝状が贈呈されています。

## 赤ちゃんとのふれあいを体験



思春期体験講座（赤ちゃんふれあい体験）が7月29日、観月台文化センターで開かれました。

講座には、希望した中学生7名が参加し、この日行われた3・9か月児健診に訪れた赤ちゃんを実際に抱かせてもらったりしました。初めのうちは、なかなか赤ちゃんに触れることができなかった中学生も、赤ちゃんの母親からアドバイスを受けると、やさしい手で抱きかかえていました。



●徳江環境保全会 花のこみち  
 広域農道、徳江地内の交差点付近には、徳江環境保全会が手入れをしている「花のこみち」があります。今年は、まっかなサルビアの花が道行く人の目を楽しませています。

## 力いっぱい泳いだ 小学校スポーツ交歓会



平成 22 年度国見町小学校スポーツ交歓会（水泳）が 7 月 23 日、森江野町民プールにおいて開催されました。

真夏の太陽が照りつける中、参加した町内の小学 6 年生は、練習してきた成果を発揮する力強い泳ぎを見せてくれました。

プールサイドからは、仲間や父兄の熱い声援が飛び交っていました。

種目	男子			女子		
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位
100 m自由形	神田尚紀 (藤田)	石川隼斗 (藤田)	菅野友乃 (小坂)	羽根理佳子 (藤田)	秦 優姫 (藤田)	後藤菜緒 (小坂)
50 m自由形	神田尚紀 (藤田)	石川隼斗 (藤田)	遠藤 翼 (藤田)	羽根理佳子 (藤田)	犬伏あかね (藤田)	秦 優姫 (藤田)
50 m平泳ぎ	稲村瑛仁 (藤田)	市川隼人 (藤田)	三木孝哉 (藤田)	五十嵐真桔 (藤田)	小野日菜子 (藤田)	玉木美羽 (藤田)
25 m自由形	菅野友乃 (小坂)	三木孝哉 (藤田)	高橋健也 (藤田)	高橋理奈 (大木戸)	後藤菜緒 (小坂)	八巻佳乃 (藤田)
25 m平泳ぎ	市川隼人 (藤田)	寺島一輝 (小坂)	本田 隼 (藤田)	小野日菜子 (藤田)	井上香菜 (藤田)	飯塚萌美 (藤田)
200 mリレー	藤田 2	藤田 1	小坂	藤田 2	藤田 1	小坂
	石川隼斗 吉田拓未 齋藤裕貴 神田尚紀	野村和也 市川隼人 三木孝哉 遠藤 翼	寺島一輝 菅野友乃 佐藤駿太 安孫子貴志	五十嵐真桔 犬伏あかね 小野日菜子 羽根理佳子	玉木美羽 井上香菜 渡辺真世 秦 優姫	後藤菜緒 佐藤春名 佐藤優実 齋藤明日香

3 位までに入賞した児童には、国見ライオンズクラブ（高野忠重会長）から、メダルが授与されました。



「笑顔のひろば」では、保育所・季節保育所・幼稚園・小学校・中学校の話題を紹介します。

# 笑顔のひろば

## 県大会で活躍 県北中学校

▶ 8 月 8 日に行われた吹奏楽部定期演奏会



▶ 県大会に出場した吹奏楽部



東北大会に出場した柔道 村木選手  
 写真は、伊達支部大会の様子

猛暑の日が続いた今年の夏。今年も県北中学校の生徒は、部活動の県大会で活躍しました。柔道個人戦では、村木優馬選手（3 年）が 3 位入賞し、東北大会に出場しました。また、吹奏楽部は福島県吹奏楽コンクール第二部で銀賞に輝きました。

県大会という大きな舞台で、出場した生徒は、放課後や休日に一生懸命練習してきた成果を十分に発揮することができました。

## おみこしわっしょい！ 夏祭り



藤田保育所の夏祭りが 7 月 23 日に行われ、子どもたちは、暑い夏の日をみんなで楽しく過ごしました。

夏祭りは、年長のお友達ががつく「おみこし」の入場で始まり、みんなで元気よく盆踊りをしました。その後、子どもたちは先生手作りの縁日会場をまわり、魚釣りの的当てゲームなどを楽しみました。

## 安全な自転車の乗り方を学ぶ



大枝小学校では、夏休みを前にした 7 月 16 日、全校生による自転車教室が行われました。

児童は、福島北警察署の警察官や交通安全協会の方から自転車の安全な乗り方の指導を受けました。また、校庭に作られたクランクコースやジグザクコースでは、自転車運転の技術を高めていました。

# くらしの 情報

**ふくしまの水文化募集**  
水に対する理解や関心を深めるため、「ふくしまの水文化」を募集

**桜の名所を作ろう！桜ボランティア**  
町では桜の名所づくりと町おこしを目的として、森山地区に桜の森づくり事業を進めています。  
この事業に賛同し、下刈作業などの桜の育成保護に協力いただけるボランティアを広く募集します。  
ご協力いただける方は、産業振興課までお知らせください。  
▼活動日時：9月5日（日）午前6時から（1時間程度）  
▼集合場所：森山上野・桜の森  
◆問い合わせ  
産業振興課産業振興係  
☎585-2986

## 募集

**国勢調査人口予想クイズ**  
福島県統計協会及び福島県では、本年10月1日に行われる国勢調査に関心をもっていたため、福島県国勢調査人口予想クイズを実施します。  
次の問題に正解もしくは正解に近い人から順番に、上海旅行などの豪華賞品が総勢95名

**国勢調査人口予想クイズ**  
【例】祭り・行事（水かけ祭り、雨乞いなど）、伝統工芸、歴史的な施設（水路、堰など）、産業、伝説、いわれの清水など。  
▼応募方法：地域にある水文化の名称、所在地、概要などの情報を郵送、ファクシミリ、メールなどによりお送りください。  
▼応募期限：9月末日  
◆応募・問い合わせ  
福島県土地・水調整課  
☎521-7123

にします。身近な水文化に関する情報をお寄せください。  
【問題】平成22年10月1日に実施される国勢調査の結果、福島県の総人口は何人になるでしょうか。  
▼応募資格：福島県内在住の人  
▼応募期間：平成22年9月1日（水）から10月24日（日）  
▼応募方法：クイズの答え・郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記の上、はがきまたはホームページから応募ください。  
◆応募・問い合わせ  
〒960-8670  
（住所記載不要）福島県統計分析課内 福島県統計協会  
☎521-7143

## お知らせ

**福島都市圏パースントリップ調査**  
今年10月下旬（予定）

この結果をもとに「将来の交通」、「将来のまちのすがた」を予測し、みなさんが移動しやすいまちとなるよう都市交通計画を作ります。  
◆問い合わせ  
福島県東北建設事務所  
企画調査課  
☎521-7691  
国見町役場建設課管理係  
☎585-2972

## （特別）児童扶養手当をご存知ですか？

・児童扶養手当は離婚等により、父又は母親のいない児童（18歳到達後最初の3月31日まで）を養育している母又は父親、あるいは父母にかわり養育している方に支給されます。  
・特別児童扶養手当は、身体または精神に中度・重度の障がいを持つ児童（20歳未満）を監護している父・母、またはこれに代わって養育している方に支給されます。  
（特別）児童扶養手当は請求者本人および同一世帯の家族の方に一定額の所得がある場合は受給できません。  
詳しくは保健福祉課社会福祉係まで、お問い合わせください。  
※現況届を忘れずに  
8月は児童扶養手当現況届および特別児童扶養手当所得状況届の提出月です。受給（対象）者には通知を差し上げていますので、忘れずに提出してください。

◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

# 保健 だより

保健福祉課 保健係 TEL.(585)2783 E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

## いのちを救う 愛の献血にご協力を！！



9月23日（木）義経まつりのイベント広場で献血が行われます。

- 場 所 国見町観月台文化センター 駐車場
- 受付時間 午前10時～午後3時

多くの皆様のご協力をお願いします。

## \*\*\* 育児教室 \*\*\*

該当児	実施日	受付時間	会場
平成22年3月～4月生まれの乳児	10月5日（火）	午前9時30分～ 午前9時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】身長・体重測定、離乳食調理実習・試食、子育て相談など  
《持参するもの》母子健康手帳、エプロン、おんぶひもを忘れずに！

## \*\*\* ニコニコ相談会 \*\*\*

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	10月6日（水）	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター （藤田保育所内）

【実施内容】身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。  
《持参するもの》母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！  
《申し込み方法》前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎585-2374）に電話でお申し込みください。

## \*\*\* 乳児健診 \*\*\*

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成22年6月生まれ） ・9か月児（平成21年12月生まれ）	10月28日（木）	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて  
《持参するもの》母子健康手帳を忘れずに！

## \*\*\* ポリオ集団予防接種 \*\*\*

実施日	対象乳幼児	受付時間	会場
平成22年10月6日（水）	実施日に満3カ月から90月未満までの1回もしくは2回未投与の乳幼児	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室
平成22年10月13日（水）			

※注意すること…6週間以上の間隔で2回投与します。（2日間の内、どちらか都合の良い日においでください。）  
《持参するもの》ポリオの予防接種予診票を記入し、母子健康手帳と一緒に持ちください。

## 健康手帳の交付について

健康手帳は、各種健（検）診結果等を記入し、健康管理のために活用するものです。交付の対象となるのは、40歳（昭和46年4月1日以前生）以上の人です。交付を希望される方は、保健福祉課保健係へお問い合わせの上、お越しください。

### 高齢者・障害者の人権あんしん相談

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月6日(月)から9月12日(日)までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

▼期間：9月6日(月)から12日(日)までの7日間

▼時間：午前8時30分から午後7時まで(ただし、9月11日(土)・12日(日)は午前10時から午後5時まで)

▼電話番号：534-2021

なお、強化週間の期間以外の日(土・日・

祝日を除く。)においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じていますので、ご利用ください。

◆問い合わせ  
福島県方法務局人権擁護課  
☎534-11994

### 精神科救急情報センター開設

福島県精神科救急情報センターでは、夜間・休日において、精神疾患を持つている人やその家族などからの緊急的な精神医療相談を電話で受け付けます。相談内容から助言を行い、必要に応じて医療機関を紹介いたします。

▼電話番号  
0570-055699

▼受付時間：月曜から土曜 午後5時30分から午後10時まで、日曜・祝日 午前8時30分から午後10時まで

### 下水道責任技術者資格認定試験

平成22年度下水道排水設備工事責任技術者資格認定試験及び受験講習会を次のとおり開催します。

▼試験日：10月31日(日)

▼試験会場：日本大学工学部(郡山市)

▼受験講習会：10月7日(木)郡山ユラックス熱海

▼申込期間：8月2日(月)～9月3日(金)まで

◆申込み・問い合わせ  
上下水道課下水道係  
☎585-2984

### ふくしま 平和美術展

「すべての命と世界の平和を守り、平和の壁に花一輪を」のテーマに賛同する県内の美術家らが洋画、日本画、書、写真、工芸、彫刻などを展示します。

▼会期：8月25日(水)から29日(日)

▼時間：午前10時から午後6時(最終日は午後3時30分まで)

▼会場：郡山駅前ビッグアイ6階市民プラザ

◆問い合わせ  
ふくしま平和美術展事務局  
☎0248-764713

**8月は食品衛生月間です**  
食品安全のための5つの鍵

- 1 清潔に保つ
- 2 生の食品と加熱済み食品とを分ける
- 3 よく加熱する
- 4 安全な温度(5℃以下、60℃以上)に保つ
- 5 安全な水と原材料を使う

資料提供：福島県北保健所 県北食品衛生協会

### 心の健康相談

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

▼日程：8月26日(木)、9月16日(木)、10月18日(月)

▼時間：午後1時30分～午後3時30分

▼場所：県北保健福祉事務所

▼申込方法：予約制です。前日までに電話でお申込みください。

◆申込み、問い合わせ  
県北保健福祉事務所健康福祉部障がい者支援チーム  
☎534-4300



▶4m近く伸びたまわり鳥取 後藤直一さん宅

### 下水道まつり



下水道に関する知識と関心を深めていただくため、今年も「下水道まつり」が開催されます。当日は、下水道処理施設の見学や楽しいイベントが行われます。

入場は無料です。ご家族やお友達とご来場ください。

日時：9月12日(日)雨天決行  
午前10時から午後3時  
場所：県北浄化センター(アクアクリンあぶくま)

イベント…下水道処理施設見学、下水道クイズラリー、遊具、テント村、ステージイベント(女性民謡グループ、チェリプロ)、移動水族館、軽トラ市など

### ご存知ですか？国民年金

**みんなで支える公的年金**

高齢者になったとき、障害の状態になったとき、一家の担い手が死亡したときなどに所得保障を行い、本人または家族の生活を支えていくのが公的年金です。

●公的年金に求められているもの

- ①生涯にわたり支給される終身年金であること。
- ②年金水準が、年金受給者の生活の基本的な部分を支えていること。
- ③長時間にわたって収支が均衡する仕組みとなっていること。

このため、わが国の公的年金は、国民全体で保険料を出し合い、社会全体で支えていく仕組みとなっています。

### 農業委員会の総会について

8月と9月に招集される町農業委員会の総会についてお知らせします。総会では、農地の賃貸借や売買、転用、農業行政への建議等を審議します。総会は公開です。傍聴を希望される方は、開会時間までにおいでください。

☆問い合わせ 農業委員会 ☎585-2890

8月の総会		9月の総会	
・日時	8月20日(金) 午後1時30分	・日時	9月21日(火) 午後1時30分
・場所	役場2階 第1会議室	・場所	役場2階 第1会議室

### 9月の相談会

**【心配ごと相談】**

・開催日及び相談員  
9日(木) 秦 カツ子さん  
村木 幹雄さん  
22日(水) 松浦 惣一さん  
穴戸 加代さん

・場所 国見町社会福祉協議会  
・時間 午前9時～正午

### 【障がい者相談】

・開催日 14日(火)  
・場所 観月台文化センター 保健指導室  
・時間 午前10時～午後4時  
・相談事業受託者 特定非営利法人 福島・伊達精神障害者福祉会「ひびきの会」

**今月の納税**

町県民税(第2期)  
国民健康保険税(第2期)  
介護保険料(第2期)  
後期高齢者医療保険料(第1期)

納期限は…  
**8月31日(火)です。**

**誕生おめでとう**

お子さん  
落合 宏哉(板橋南)  
大槻 麗央(滝山)  
佐藤 葵(石母田東)  
秦 唯斗(本町)

保護者  
哲夫(加奈子)  
有巧(花苗)  
滋(真理子)  
哲也(真里)

**おんこ申上げます**

鈴木 政治(川内) 90  
浅野 守男(山崎北) 87  
樋口 フジ(第1) 82  
大津 マサ(第3) 96  
渋谷辰二(光明寺) 81  
齋藤 サヨ(第11) 89  
半澤 記郎(山崎小館) 66  
八島 忠雄(大坂) 79

### 人口と世帯

平成22年7月1日現在  
人口 10,154人(-9)

男	4,856人(-5)
女	5,298人(-4)

出生 2人 死亡 8人  
転入 13人 転出 16人  
世帯 3,263世帯

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出ください。  
7月末日までに、当町窓口で受付した方で、住所を有する方を掲載しました。



## 古田敦也トークショー 「選手として監督として」

と き 9月19日(日)  
開演 15:00 (開場 14:15)  
入場料 全席自由 2,000円 (当日 2,500円)  
共 催 国見町体育協会 **好評発売中**



国見町体育協会設立40周年記念事業

映画「アブラカサスの祭」公開記念

## スネオヘアー LIVE in 国見

と き 9月23日(木)  
開演 18:00 (開場 17:30)  
入場料 全席自由 3,000円 (当日 3,500円) **好評発売中**



宝くじ文化講演会

## 桂三枝独演会

と き 11月14日(日)  
開演 14:00 (開場 13:30)  
入場料 全席自由  
一般 2,000円 (当日 2,500円)  
高校生以下 1,000円 (当日 1,500円)  
※宝くじの助成により、特別料金になっています。  
チケット販売 9月17日(金)午前9時~  
主 催 国見町・国見町教育委員会  
(財)自治総合センター



主 催 国見町・国見町教育委員会  
問合せ 生涯学習課 ☎585-2676

### 受講生募集!!

## 中高年のための登山教室

登山の正しい知識を習得して、登山を楽しみませんか。

- 第1回 9月21日(火) 9:00~11:30  
講義(安全な登山のための基礎知識を学ぼう)
  - 第2回 9月28日(火) 8:30~15:00(時間予定)  
実技(身近な低山で実践しよう)
  - 第3回 10月13日(水) 8:00~17:00(時間予定)  
実技(日帰り登山を楽しもう!)
- ※第2回、第3回の会場は、後日お知らせします。

- ◆対 象 町内在住又は在勤の方で45歳以上の方
- ◆定 員 25名(先着順)
- ◆講 師 (社)日本山岳ガイド協会認定ガイド 奥田 博氏
- ◆参加料 お一人様3,000円(全3回)  
※上記の他、実技指導にあたり施設使用料などが別途必要な場合は、各自実費負担となります。
- ◆申込み 8月31日(火)午前10時~、窓口のみ  
※お一人様2名まで。午前9時より整理券を配布。



古典鑑賞会の協力により、「食」から親しむ万葉集教室」が開催され、24名が4回の講座を受講しました。NHK学園で講師を務める木村圭子先生を講師に招き、初めの2回は、万葉時代の食事と万葉集に詠まれている食を学びました。三回目は、宮城県大衡村にある「昭和万葉の森」を

### 町民講座 「食から親しむ万葉集」

散策し、園内の万葉歌碑をみんなで大きな声を出して詠みました。四回目は、万葉時代の食事を作る調理実習を行い、会食しました。受講者は、万葉時代の食文化の奥深さや素晴らしさを発見することができました。



◀万葉歌碑を詠む受講生

国見町・桑折町合同歴史講座 参加者募集

- ### 「羽州街道を歩く」~萬蔵稲荷から七ヶ宿滑津大滝~
- ◆日 時 9月11日(土) 9:00~16:00 ※雨天決行
  - ◆日 程 9:00 観月台文化センター出発⇒萬蔵稲荷神社⇒上戸沢宿・下戸沢宿(徒歩)⇒材木岩公園・検断屋敷(昼食)⇒滑津宿安藤本陣(徒歩)⇒滑津大滝・旬の市七ヶ宿⇒16:00 観月台文化センター解散  
※全行程のうち約6kmを歩きます。
  - ◆定 員 国見町民30名(定員になり次第締め切り)
  - ◆参加費 無 料 ※弁当・飲み物持参
  - ◆申し込み 受付は8月30日(月)から生涯学習課へ

## 町内一周駅伝競走大会 出場者募集!!

初冬のくみにみ路をタスキでつなげ! 地区や職場の団結力UP間違いなし!

- ◆日 時 11月7日(日) 午前9時スタート
- ◆区 間 10区間 24.9キロ  
上野台運動公園総合運動場スタート・ゴール
- ◆資 格 中学生以上で、町民および町内在勤者が編成したチーム  
①小学校区単位で編成したチーム  
②町内職場、職域で編成したチーム  
③町内の愛好者で編成したチーム など
- ◆申 込 10月13日(水)まで生涯学習課へ

☆コース図・申込用紙は観月台文化センター窓口で配布しています。  
詳細については、生涯学習課へお問い合わせください。

## スポーツ

### 藤田っ子 夏休みわんぱく広場

夏休みわんぱく広場が、8月2日・4日・6日に行われ、児童90名が参加し、三活動を体験しました。ピザ作りでは、とろとろサクサクのピザに、美味し



陣取り遊びをする参加者



キャンプに参加した小学生

い顔が勢ぞろい。染物では、手さげ袋を染め偶然が作り出す模様にも大喜びでした。レクリエーションは県レクリエーション協会事務局長・佐藤喜也先生を講師に招き、陣取り・ドッジビーなど、全身をつかい、色々な遊びを楽しみました。

### 三学級合同学習 「町長講話」

三学級合同学習が8月4日、観月台文化センターホールで行われました。合同学習では、佐藤力町長による「町政について」と題した講話があり、「六つの公約について」の話がありました。安心安全なまちづくりとして、自主防災組織を立ち上げ、毎年自主防災訓練を行う。さらに、今年は町内全家庭に防災行政無線機を設置し、非常事態に備える。小学校適正配置計画とし



▶講話をする佐藤町長

て、町内の小学校を統合し一つの小学校にする。あわせて幼児保育体制を整備する。そのほか少子高齢化対策や健康で元気な町づくりなどについて、詳しい資料による説明がされました。参加した90名余の学級生は佐藤町長の講話を熱心に聴き入っていました。

## 生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課  
(観月台文化センター)  
☎(585)2676 FAX(585)2707  
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp  
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

## 行事のお知らせ

- 《9月》
- 1日(休) 女性教室「移動教室、つきだて花工房」  
藤田っ子わんぱく広場
  - 2日(休) 子ども移動図書館(藤田小3年)
  - 4日(土) 少年仲間づくり教室  
スポーツ少年団運動適性テスト  
伊達地方スポーツ大会
  - 5日(日) 休館日
  - 6日(月) 子ども移動図書館(小坂小)
  - 7日(火) 藤田っ子わんぱく広場
  - 8日(水) 子ども移動図書館(森江野小)
  - 9日(木) 子ども移動図書館(藤田小1年)
  - 10日(金) 国見、桑折町合同歴史講座  
子ども和楽器体験学習④  
伊達三町児童ソフトボール大会
  - 12日(日) 三県交流国見町少年柔道大会
  - 13日(月) 陶芸教室③
  - 14日(火) 子ども移動図書館(藤田小2年)
  - 17日(金) 阿津賀志学級「教養講座」  
子ども移動図書館(大枝小)
  - 18日(土) 市町村対抗福島県軟式野球大会 開会式
  - 19日(日) 古田敦也トークショー  
家庭の日  
中高年のための登山教室①
  - 21日(火) 藤田っ子わんぱく広場
  - 22日(水) 第15回義経まつり  
スネオヘアーコンサート  
「くみにみの日」施設無料開放
  - 23日(木) 成人学級「文化財見学」  
こどものみらい映画祭
  - 24日(金) 陶芸教室④
  - 25日(土) 子ども移動図書館(大木戸小)
  - 27日(月) 中高年のための登山教室②  
ブックスタート
  - 28日(火)
  - 30日(水)

### 観月台文化センター 多目的スペース作品展示

- 三県(長崎・大分・福島)国見交流写真展  
国見写真倶楽部作品展示 ~8月28日まで
- デジタルカメラ愛好会作品展示  
8月30日~9月19日まで
- ・時間 午前9時~午後5時

# 国見町のあしあと

第十五回

## ミスゆかたコンテスト

昭和50年8月、町商工会青年部による『納涼国見盆踊り大会』が町民2千人の参加により盛大に行われました。

この年のメインイベントであった『ミスゆかたコンテスト』には高校生から二十歳前後の若い女性20名が出場し、ゆかた姿の着こなしなどを競いあい、この中から5人の『ミスゆかた』が選ばれました。また、恒例の盆踊りでは豊かな実りの秋の前に、ゆく夏を惜しみながら一夜を踊りあかしました。



「広報くにみ」の最終ページは、「国見町のあしあと」と題し、国見町の歴史（出来事）を写真で紹介しております。

つきましては、町民の皆様がお持ちの様子が見える貴重な写真がございましたら、簡単な説明文（写真の内容）も併せてご提供をお願いいたします。なお、お寄せいただいた写真は返却いたします。また、掲載する写真は編集会議で決定されますので、予めご了承ください。

提出先：企画情報課企画情報係まで Tel.585-2927



▲流しろうめん（小坂スポーツ少年クラブ）

## 夏休みの思い出



▲ラジオ体操（徳北子供会）

## 小さな天才たち

小坂小学校



1年 佐藤 夢大 「ぐるぐるでおはながさいた」



2年 若生 恵実 「ぶかぶか水にうかぶおしろ」



4年 佐藤 淳哉 「まっすぐのびる木」



6年 佐藤 春奈 「果物の希望」

夏休み、子どもたちは、友達とたくさんの思い出をつくりました。

広報くにみにみ7月号で紹介した「くにみっ子」がインターハイや県の中体連で活躍しました。大会が行われた翌日、新聞で活躍した状況を見ると、本当にうれしくなりました。同じ町に住んでいる人の活躍から、何となく「自分も頑張ろう」と元気をもらいました。

町には、スポーツの分野だけでなく、いろんなことで一生懸命頑張っている人がたくさんいます。何か一生懸命取り組んでいる人は、周りにも感動を与えてくれます。これからも広報紙では、紙面を通して多くの感動を皆さんに伝えていきたいです。

(A.S)

あ  
と  
が  
き